

令和元年度 横浜市ひかりが丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

高齢化に加え複合的課題も山積する状況ではあるが、地域住民が人を思いやる気持ちは温かく、出来る限りの見守りや支援が継続できている。絶対的に不足しているマンパワーに関する課題解決及び高い専門性に基づく支援の開発を図るために様々な機関と連携を深め、地域共生社会の実現を目指す。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○ケアプラザ内全部門(所長・地域包括支援センター・生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーター・居宅介護・通所介護・LSA)が参加する定例会議(月1回)を実施し、個別課題及び地域課題の共有及び対応策の検討をケアプラザ全体で行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○地区別支援チームにおいて地域課題の共有と解決策の検討等を行い、支えあい連絡会等を通じて行われる地域支援が適切に展開されるよう取り組む。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○サロンや食事会等の地域の人が集まる機会を利用して、認知症、後見制度、消費者被害や振り込め詐欺情報を繰り返し周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○包括レベル地域ケア会議では、地域看護学教授、行政書士、在宅医療相談室、精神科病院MSW、障害者支援機関、区障害担当医療SW・生活支援課CW、生活困窮者自立支援担当CW、民生委員・自治会役員、地区社協会長など複合的課題を持つ事例に関わる多様な参加者に協力を依頼し、地域特性について理解をして頂き、課題解決策について一緒に検討する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○精神科医との個別相談会を区の事業として開催(6回予定)。事例に関わる本人家族への支援、支援者支援としても機能するよう地域の関係機関と協力して実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度の重点的な取組等を通じて所内及び様々な機関と連携を深めることができたが、地域住民を取り巻く生活上の不安要素及び支援を行う上での課題は多い。引き続き、ケアプラザ職員が一丸となって役割を果たしていきたい。

区からのコメント

・ケアプラザ内の各職種がそれぞれが持ち寄ってきた情報を集約することで地域の現状を正確に把握し、多職種が連携して中長期的な視点で取組を進めることができています。次世代の担い手の発掘や8050問題など、地域が抱える課題は複雑で一朝一夕で解決できるものではありませんが、引き続きケアプラザが一体となって行政や関係機関等とも連携して取り組んでくれることを期待しています。
 ・公営住宅特有の課題を多く抱えている中で、各職種の連携と地域資源の把握が良くできています。今後も職種間連携を推進し、地域の課題解決に努めてください。
 ・ケアプラザ内で良く連携が取れており、地域全体や個別の課題も内部及び外部的にも共有・検討され、様々な事象に迅速かつ的確に対応できています。今後も多様な角度からの課題解決を期待しています。

令和元年度 横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	常に地域住民、利用者が自立した生活を営めるよう地域住民や利用者の主体性を尊重し、自らの意思で必要な社会資源やサービスを選び決められるように支援する。出来る限りの情報提供をし、選択できるよう最大限に配慮する。	事故防止及び個人情報保護に関する研修を実施し、職員に対する周知及び対応力の向上を図る。特に個人情報の取り扱いについては「やむを得ず個人情報が含まれた文書をFAX送信する際のチェックシート」を運用し漏えい事故防止を図る。
実績	地域住民、利用者が自立した生活を営めるよう主体性をできる限り尊重し、自らの意思で必要な社会資源やサービスを定められるよう可能な限り資源やサービスの一覧ができる資料や複数のチラシなども提示・活用し、選択できるよう配慮を行った。	事故防止及び個人情報保護に関する研修を4月に実施し、職員に対する周知及び対応力の向上を図った。特に個人情報の取り扱いについては「やむを得ず個人情報が含まれた文書をFAX送信する際のチェックシート」を運用することで、漏えい事故の発生を防ぐことができた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し実行できている。	地域の方々が、住み慣れた自宅で暮らせるよう、安心と信頼を提供し、利用者の意思を尊重し、有する能力に応じて、自立した生活を営むことができるよう計画を作成し実行できている。
職員体制	看護師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名、ケアマネジャー3名 ※いずれも兼務	ケアマネジャー5名(管理者1名、プランナー兼務3名)
利用者実績(人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	141 140 139 138 139 138	103 102 103 109 114 115
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	136 135 135 139 131 128	102 109 102 105 102 105

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	利用者の生活機能及び生活意欲の維持・向上を図り、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援を行う。	利用者の生活機能及び生活意欲の維持・向上を図り、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援を行う。
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:00 ~ 16:10 【定員】 40名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:00 ~ 16:10 【定員】 40名
実費負担	●1割負担分(7-8時間)1回分 要介護1:692円 要介護2:816円 要介護3:947円 要介護4:1,076円 要介護5:1,205円 ●その他利用料(1回分) 入浴介助:54円、認知症加算:65円、中重度者ケア体制加算:49円、若年性認知症利用者受入加算:65円、サービス提供体制加算1:12円、食費:750円、活け花:600円、習字:500円、紙パット・紙パンツ:50~100円	●1割負担分(7-8時間)1ヶ月分 事業対象者・要支援1:1,766円 要支援2:3,620円 ●その他利用料(1ヶ月分) 生活機能向上グループ加算:108円、若年性認知症利用者受入加算:108円、サービス提供体制加算1:(要支援1)78円・(要支援2)155円 ●その他利用料(1回分) 食費:750円、活け花:600円、習字:500円、紙パット・紙パンツ:50~100円
職員体制	管理者:1名、生活相談員:2名、看護職員(兼機能訓練指導員):5名、介護職員:17名、調理員:5名	管理者:1名、生活相談員:2名、看護職員(兼機能訓練指導員):5名、介護職員:17名、調理員:5名
利用者実績(人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	818 847 776 836 881 833	141 139 119 122 138 119
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	835 852 723 667 712 723	132 138 141 130 125 148

令和元年度「横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,593,038	809,132	16,402,170	16,402,170	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	37,000	△ 37,000	自主事業収入(夏休み子どもクラブ、健康吹き矢、にこにこ会)
雑入	0	0	0	665	△ 665	
印刷代	0	0	0	665	△ 665	印刷代
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	5,012,000	0	5,012,000	5,012,000	0	法人負担分(施設使用相当額・提案時控除)
収入合計	20,605,038	809,132	21,414,170	21,451,835	△ 37,665	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,450,000	0	11,450,000	12,340,166	△ 890,166	
本俸	7,765,000	0	7,765,000	8,911,347	△ 1,146,347	職員7名分
社会保険料	1,269,000	0	1,269,000	1,052,941	216,059	職員7名分
手当計	2,139,000	0	2,139,000	2,207,758	△ 68,758	職員7名分
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	1,000	0	1,000	60,000	△ 59,000	職員7名分
退職給付引当金繰入額	147,000	0	147,000	108,120	38,880	職員7名分
その他	129,000	0	129,000	0	129,000	
事務費	2,134,000	0	2,134,000	1,016,534	1,117,466	
旅費	23,000	0	23,000	16,824	6,176	各種会議参加交通費・駐車場代等
消耗品費	226,000	0	226,000	235,207	△ 9,207	コピー用紙、テブラ、ファイル、マーカー等
会議ठीい費	1,000	0	1,000	1,500	△ 500	自治会役員会
印刷製本費	177,000	0	177,000	157,183	19,817	印刷代、名刺代
通信費	398,000	0	398,000	363,697	34,303	固定電話代、携帯電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	908,000	0	908,000	0	908,000	
図書購入費	30,000	0	30,000	0	30,000	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	17,000	0	17,000	97,486	△ 80,486	研修参加費
振込手数料	3,000	0	3,000	2,648	352	銀行・郵便局への振込手数料
リース料	15,000	0	15,000	15,366	△ 366	床マット代
手数料	1,000	0	1,000	500	500	残高証明書発行
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	335,000	0	335,000	126,123	208,877	福利厚生費、保健衛生費
事業費	731,038	0	731,038	376,779	354,259	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	8,000	34,000	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	689,038	0	689,038	368,779	320,259	自主事業支出
その他	0	0	0	0	0	
管理費	4,900,000	0	4,900,000	3,243,808	1,656,392	
光熱水費	4,019,000	0	4,019,000	2,207,324	1,811,676	光熱水費
清掃費	88,000	0	88,000	44,240	43,760	清掃費
機械整備費	171,000	0	171,000	173,598	△ 2,598	機械整備費
設備保全費	194,000	0	194,000	497,914	△ 303,914	設備保全費
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	28,000	0	28,000	29,199	△ 1,199	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	166,000	0	166,000	468,715	△ 302,715	総合設備管理費
共益費	0	0	0	0	0	
その他	428,000	0	428,000	320,532	107,468	ゴミルート回収経費、植栽整備(斜面草刈)
修繕費	474,000	809,132	1,283,132	1,226,454	56,678	修繕費
公租公課	916,000	0	916,000	1,110,614	△ 194,614	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	916,000	0	916,000	1,110,614	△ 194,614	消費税
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	20,605,038	809,132	21,414,170	19,314,155	2,100,015	
差引	0	0	0	2,137,680	△ 2,137,680	

自主事業費 収入	500,000	0	500,000	37,000	463,000	自主事業への参加料等
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	368,779	131,221	自主事業経費
自主事業 収支	0	0	0	△ 331,779	331,779	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,343,426	0	23,343,426	23,343,426	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,400	0	152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000	0	5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	55,000	△ 55,000	自主事業収入
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	390,000	0	390,000	390,000	0	法人負担分(提案時控除)
収入合計	29,677,826	0	29,677,826	29,732,826	△ 55,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,850,000	0	23,850,000	26,589,636	△ 2,739,636	
本俸	14,440,000	0	14,440,000	16,649,061	△ 2,209,061	職員7名分
社会保険料	2,880,000	0	2,880,000	3,005,358	△ 125,358	職員7名分
手当計	6,009,000	0	6,009,000	6,306,857	△ 297,857	職員7名分
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	1,000	0	1,000	224,500	△ 223,500	職員7名分
退職給付引当金繰入額	320,000	0	320,000	403,860	△ 83,860	職員7名分
その他	200,000	0	200,000	0	200,000	
事務費	3,120,000	0	3,120,000	478,037	2,641,963	
旅費	200,000	0	200,000	12,059	187,941	各種会議参加交通費・駐車場代等
消耗品費	500,000	0	500,000	41,460	458,540	コピー用紙、テブラ、ファイル、マーカー等
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	300,000	0	300,000	163,529	136,471	印刷代、名刺代
通信費	100,000	0	100,000	50,993	49,007	固定電話代、携帯電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	800,000	0	800,000	74,658	725,342	パソコン、マイクロソフトオフィス
図書購入費	100,000	0	100,000	12,400	87,600	「月刊ケアマネジャー」年間購読料
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	400,000	0	400,000	18,237	381,763	研修参加費
振込手数料	2,000	0	2,000	1,566	434	銀行・郵便局への振込手数料
リース料	36,000	0	36,000	0	36,000	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	682,000	0	682,000	103,135	578,865	福利厚生費、保健衛生費
事業費	1,457,826	0	1,457,826	850,486	607,340	
協力医	630,000	0	630,000	567,000	63,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	363,426	0	363,426	26,230	337,196	自主事業支出
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400	0	152,400	149,291	3,109	一般介護予防事業支出
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000	0	312,000	107,965	204,035	生活支援体制整備事業費支出
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,124,000	0	1,124,000	862,220	261,780	
光熱水費	889,000	0	889,000	586,756	302,244	光熱水費
清掃費	24,000	0	24,000	11,760	12,240	清掃費
機械警備費	45,000	0	45,000	46,146	△ 1,146	機械警備費
設備保全費	131,000	0	131,000	132,355	△ 1,355	設備保全費
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	8,000	0	8,000	7,761	239	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	123,000	0	123,000	124,594	△ 1,594	総合設備管理費
共益費	0	0	0	0	0	
その他	35,000	0	35,000	85,203	△ 50,203	ゴミルート回収経費、植栽整備(斜面草刈)
修繕費	126,000	0	126,000	110,932	15,068	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	29,677,826	0	29,677,826	28,891,311	786,515	
差引	0	0	0	841,515	△ 841,515	

自主事業費 収入	827,826	0	827,826	55,000	772,826
自主事業費 支出	827,826	0	827,826	283,486	544,340
自主事業 収支	0	0	0	△ 228,486	228,486

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,789	4,026	-237	4,272	4,540	-268	17,600	13,973	3,627	100,857	88,426	12,431	6,713	6,818	-105
	その他	0	0	0	0	0	0	1,600	1,540	60	7,661	10,180	-2,519	489	884	-395
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者等利用料			0			0			0	7,661	10,180	-2,519	489	884	-395
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	1,600	1,540	60			0			0
	収入合計(A)	3,789	4,026	-237	4,272	4,540	-268	19,200	15,513	3,687	108,518	98,606	9,912	7,202	7,702	-500
支出	人件費	712	1,498	-786	712	1,689	-977	18,510	17,270	1,240	74,749	71,575	3,174	4,771	5,892	-1,121
	事務費	77	19	58	77	22	55	394	384	10	8,385	11,209	-2,824	535	974	-439
	事業費	3	7	-4	2	8	-6	5	0	5	8,824	8,937	-113	563	777	-214
	管理費	138	19	119	137	21	116	0	0	0	7,896	8,028	-132	504	698	-194
	その他	2,453	2,227	226	2,454	2,512	-58	0	0	0	5,452	2,262	3,190	348	196	152
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,453	2,227	226	2,454	2,512	-58			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	5,452	2,262	3,190	348	196	152
	支出合計(B)	3,383	3,770	-387	3,382	4,252	-870	18,909	17,654	1,255	105,306	102,011	3,295	6,721	8,537	-1,816
	収支(A)-(B)	406	256	150	890	288	602	291	-2,141	2,432	3,212	-3,405	6,617	481	-835	1,316

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	合同歌声喫茶2019	平成22年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	歌好きの方々が集まって仲間作りや健康作り。また外出の機会を作ることで引きこもり予防。	区内ケアプラザとボランティア団体・歌声喫茶オアシスと実行委員会形式で運営。 ・年1回(5月)	1	455
2	ひかりが丘介護者のつどい銀倶楽部	平成22年度～	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護者の会に情報提供することで虐待防止につなげる。場所はひかり商店街の喫茶カフェ。	介護者サロンとして、包括職員とサロン形式で雑談。親睦を深め虐待防止に繋げる事を継続していく。 ・毎月第2金曜日	11	50
3	囲碁教室	平成20年度～	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	囲碁を通して高齢者・障害者等、地域の方の居場所作りを目指している。	外出することが苦手な高齢男性や精神障害の方などを中心に年齢や障害のあるなしを問わず、囲碁を通して地域の方との交流の場所とした。ボランティアは福祉囲碁協会。 ・毎月第1・3木曜日、第2・4水曜日	44	365
4	古典を学ぶ会	平成20年度～	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	高齢や障害で他の方と接する機会の少ない方が、日本の古典を読むことを通して、日常生活を捉えなおす機会を持ち、話し合う場として提供する。	講師のご住職の方による、往生要集の講読など。 ・毎月第4木曜日	9	43
5	にこにこ会	平成18年度～	1 地域交流	2 障害者	5	1 優先的に取り	精神障害の方の居場所作り。	会員同士で年間の計画をたて、食事会や外出の機会を設けることで社会性向上や日常生活に寄与する。 ・毎月第4木曜日	10	92
6	子ども科学クラブ	平成17年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	地域の小学校の3～6年生までを対象に、様々な科学おもちゃ工作を通して科学的興味を育てる。	講師の科学博物館ボランティアの藤野氏に毎月違う工作を指導していただく。地域のボランティアも2、3名協力。 ・毎月第3水曜日	10	189
7	ひかりの会	平成18年度～	1 地域交流	2 障害者		2 発展させるね	脳血管障害による言語障害をお持ちの方のための親睦サロン。	月に一度仲間と親睦を深め、多少の言語リハビリも行うサロン活動。 ・毎月第4火曜日	9	58
8	癒しの音楽研究会	平成22年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 優先的に取り	地域住民の閉じこもり防止、ストレス解消、心の安定を図る。	癒し系の音楽(ヒーリング音楽、クラシック、オルゴール等)やリラックスできるような音楽を聴いたり、音楽をBGMにしてリラックスした状態で参加者同士のコミュニケーションを図った。共同作業を行うまでには至らなかったものの、包括職員も同席することで参加者が安心して参加することができた。 ・毎月第2日曜日	10	43
9	上白根地区民生委員懇談会	平成17年度～	4 共催(1と2)	1 高齢者	5	1 優先的に取り	地域の民生・児童委員とケアプラザ職員の情報交換・研修等実施による連携強化。	市営・UR団地の民生・児童委員と地域交流、包括支援センター、居宅介護事業所のメンバーで情報交換を行うことで連携強化を図った。研修は実施しなかったが、民生・児童委員が把握する必要がある情報(制度・防犯等)については適宜提供した。 ・毎月第2金曜日	8	111
10	施設連絡会	平成20年度～	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	地域の介護保険施設の相談員と定期的に情報交換を行い、地域課題の抽出・対応の検討などを行う。	地域の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、高齢者グループホームの相談員等との情報交換や地域課題の抽出・対応の検討、ボランティア支援などを行った。 ・第3火曜日(5月・7月・10月・1月)	4	21
11	支えあい連絡会	平成16年度～	7 共催(1と2と3)	5 地域		2 発展させるね	地域施設連絡会、ひかりネット、SOSローカルネット、あんしんネットワークなどの活動を統括して地域の福祉につなげる。旭区と地域福祉保健計画推進についても検討する機会とする。	地域の状況にあったテーマ・時期に会議形式で行う。 ・年3回(5月・10月・2月)	3	103
12	健康 吹き矢	平成26年度～	1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	地域の高齢者や閉じこもりの男性等の外出のきっかけづくり、また吹き矢による腹式呼吸トレーニングと腹筋・口の周りの筋力強化による健康増進。	呼吸法を意識しながら、ゲームを楽しむ。 ・毎月第1水曜日、第3月曜日、第4土曜日	31	200

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
13	みんなの庭	平成26年度～	1 地域交流	5 地域	4	2 発展させるね	園芸を通じた世代間交流。また、ボランティアとして参加していただくことで、生き甲斐の一助となるような機会の提供。	ケアプラザの庭の一部を開放し、季節を感じられる花と緑を年に2回植え替え、随時手入れに参加していただく。募集は子どもから高齢者までの地域の方すべて。 ・年7回(5月1回・6月2回・9月1回・11月2回・2月1回)	7	93
14	歌謡体操	平成25年度～	1 地域交流	5 地域	1	2 発展させるね	健康体操を定期的に行う事で、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。	カラオケ機械のライブDAMの歌謡体操を主に利用し、歌いながら体を動かしていけるようにする。また、ライブDAMだけに捉われず楽しく続けられるようDVD(四季の歌)も取り入れ、参加者に自ら選択してメニューを組み立てていく自主性のきつかけをしていただく。 ・毎月第1・3月曜日	22	343
15	Let's介護予防	平成30年度～	6 3 共催(2と)	1 高齢者		2 発展させるね	介護予防及び認知症予防の体操や栄養改善・口腔ケア等の講座を通じて自身の健康管理及び介護予防に関する意識を高め、各種事業及び活動への参加につなげる。	ケアプラザによる自主事業及び登録団体による活動等の参加者に向けて、介護予防及び認知症予防の体操や栄養改善・口腔ケア等の講座を実施した。 ・不定期	88	1,643
16	3B体操	平成29年度～	5 3 共催(1と)	5 地域		2 発展させるね	赤ちゃんから高齢者まで世代に関係なく楽しくリズムカルに体を動かす3B体操を実施し、世代間の垣根を排除することで、地域での助け合いの促進及び健康維持の両方の機会を増やしていく。	ボール・ベル・ベルター(道具)等を使い音楽と共に3B体操を行うことで、多様な世代が参加出来る内容とした。 ・不定期	2	34
17	健脚でGO	平成29年度～	1 地域交流	1 高齢者		2 発展させるね	健康体操を定期的に行うことで、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。立位では運動が難しい方を主な対象とする。	介護予防を主として講師も出席者も共に健康に介護予防を行えるよう開催。椅子に座りながらでもできる、効果的な筋力トレーニングとストレッチを行う体操を講師(元認知症対応型通所介護管理者・リハビリテーション体育士)が指導。 ・毎月第2土曜日	11	225
18	大人の料理倶楽部	平成29年度～	5 1と3 共催	5 地域		2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	お料理作りを通じて参加者同士の交流を図りながら、これまでケアプラザに来館されたことが無い方にとって福祉保健活動に関わる契機とする。 ・毎月第1・第2金曜日	20	117
19	楽しく健康！麻雀くらぶ	平成29年度～	5 1と6 共催	5 地域		2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	麻雀を通じて参加者同士の交流を図りながら、これまでケアプラザに来館されたことが無い方にとって福祉保健活動に関わる契機とする。 ・第4金曜日	10	68
20	社交ダンス教室	平成29年度～	5 1と3 共催	5 地域		2 発展させるね	社交ダンスを定期的に行うことで自宅から出て交流の場をもつ機会を増やし、介護予防を図る。	やさしく、楽しく踊って心と体をリフレッシュ。また、身体に負担を掛けず楽しく社交ダンスを行うことで介護予防を図る。 ・毎月第2・第4金曜日	20	302
21	食品衛生講習会	平成29年度～	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的	地域で食事ボランティア活動に従事されている方々を中心に、食事提供における食中毒予防のポイントを理解いただく。	日頃から高齢者食事サービス・サロンなどで食事提供のボランティアをされている方の活動において、食事による事故を予防するための食品衛生講習会を実施。 ・年1回(7月)	1	25
22	上白根・旭北地区振り込み詐欺防止講座	平成30年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 取り優先的	地域の高齢者が、振り込み詐欺などの被害に合わぬよう、事前に防止することを目的に講演会を実施する。	包括職員が神奈川県警HPなどの振り込み詐欺に関する情報を整理し、一部クイズ形式にして、講義する。 ・不定期	1	43
23	シニアボランティアポイント講習会	平成29年度～	3 1 生活支援	1 高齢者	5	2 発展させるね	地域のボランティア発掘及びケアプラザを身近な存在として感じてもらうことを目的として開催。	「助け合いが当たり前プロジェクト(番号33)」として実施したため実施せず。	0	0
24	「無患子」御守ストラップ プレゼント事業	平成30年度～	3 1 生活支援	5 地域		2 発展させるね	シニアボランティアポイント講習の受講者に対して、積極的なボランティア活動を促すための機会として開催。	「無患子」御守ストラップを製作し、ひかり福祉フェスタ開催時に地域の方々へ配布する。地域の方々へ身に付けられることを通じて活動者としてのやりがいを感じてもらい、次の活動へつなげる。 ・不定期	3	15
25	第17回ひかり福祉フェスタ	平成12年度～	7 1と2 共催	2 事業者	5	1 取り優先的	地域の福祉・障害に関わる団体の連携を強める。恒例行事を行うことでケアプラザへの関心を高め、利用をしやすいとする狙い。	グループがバザーや催しを通じて地域との連携を深める。実行委員会(カブカブ他)と共催、包括は介護予防の啓発、地域交流は催しものや事前準備のためのボランティアをコーディネーター(今年度は来場者のための記念品を作成するボランティアが事前にも活動を実施)。 ・年2回(10月:事前活動、11月行事当日)	2	409
26	上白根旭北地区エンディングノート活用講座	平成29年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 取り優先的	地域の高齢者等が、終末に向けた不安感を軽減し、より良い人生を送れるよう旭北地区エンディングノート書き方講座を実施する。成年後見制度の普及も視野に入れ講義をする。	旭北地区エンディングノートを用い、項目ごとの意図を説明しながら、一部実際に鉛筆で書き添えてもらい、必要性を認識してもらい、併せて成年後見制度の講義をし理解を図る。 ・不定期	3	45
27	福祉フェスタ健康チェックコーナー	平成26年度～	6 2と3 共催	1 高齢者	5	2 発展させるね	主に地域の高齢者を対象に健康状態をチェックする機会を設け、健康に対する興味を持ってもらい、介護予防の意識付けをする。	ストレスチェックや骨強度、血管年齢、血圧、身長、体重などを測定。希望者には健康、栄養、口腔の個別相談を行う。健康講話、健康体操を実施する。 ・年1回(11月)	1	202
28	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出張事業	平成24年度～	1 地域交流	5 地域		1 取り優先的	来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知る機会を作る。	来場しているお客様に関心を持っていただくためのイベント等を実施し、地域ケアプラザの機能周知も併せて行う。 ・年1回(10月)	1	600
29	四季の森小学校4年生・視覚障がい者交流会/車椅子の扱い方講習会	平成29年度～	1 地域交流	4 子ども	2	1 取り優先的	視覚障がい者と交流し、学ぶことで、視覚障がい者を知る。さらに、車椅子の扱い方を学び、障がいを持った方の接し方を学ぶ。またケアプラザの紹介を行いケアプラザを知っていただく。	視覚障がい者と交流し、その方の思いや生活についてお話を伺ったり、点字の実物を見る等、視覚障がい者について学ぶ。また、車椅子に実際に触れ、扱い方、気を付けなければならない事について話し合う。更にケアプラザの紹介を行い、ケアプラザを知っていただく。 ・年1回(12月)	1	60
30	四季の森小学校4年生と高齢者の交流会	平成29年度～	1 地域交流	4 子ども	1	1 取り優先的	小学生と高齢者が一緒に昔遊びをしたり、歌を歌ったり、おしゃべりを楽しみ、多世代交流を行う。高齢者・地域の方々・子どもも双方にケアプラザを知っていただき、交流の場とする。	四季の森小学校の4年生がケアプラザを訪問し、ケアプラザの機能を学んでいただく。その後、1人暮らしの高齢者昼食会で歌を歌うなどの交流を行う。また、昔遊びで、地域の方々、高齢者の方々と交流を行う。 ・不定期	1	25

番号	事業名	開始年度	事業 対象者	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
31	URハマトレ体操	平成30年度～	(1と2と3)共催	5地域	1	せざるねあ展	健康体操を定期的に行う事で、転倒予防と交流の場をもつ機会を増やしていく。ケアプラザまで来るのが大変な方のために公園集会所に向き行う。	介護予防を主として講師も出席者も共に健康に介護予防を行えるよう開催。口腔体操等も取り入れる。 ・毎月第4日曜日	11	167
32	地域貢献デー	平成25年度～	1地域	4子ども	4	1優先的に取り組み	旭陵高校の生徒に地域福祉を学ぶ機会を設けることで、生徒一人ひとりに地域社会の一員であるという自覚と責任を持って貰う。また、様々な活動を通して地域の方々との交流を図る。	旭陵高校の生徒がケアプラザの機能や地域福祉について学習し、清掃活動や地域の方々との交流を行った。	1	60
33	助け合いが当たり前プロジェクト	令和元年度～	5共催(1と3)	1高齢者	5	1優先的に取り組み	「よこはまシニアボランティアポイント」を通じて、高齢者が地域の介護施設等で活動する事で、ご自身の介護予防・社会参加を通じて「生きがい作り」を促進する。また、ボランティア(支え合い)への理解を深める事で、地域共生社会へ向けた基盤を構築する。	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会 ・不定期	1	7
34	いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるプロジェクト	令和元年度～	7共催(1と2と3)	5地域	5	1優先的に取り組み	「地域共生社会」に向け、「誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らす」この目標に対し日本全体で課題になっている高齢化に伴い、認知症の方々と地域が関わる事が多くなっている。認知症サポーター養成講座を受講する。	認知症サポーター養成講座(キャラバンメイト) ・不定期	2	47
35	夏休み子どもクラブ	平成17年度～	1地域	4子ども	4	1優先的に取り組み	小学生対象の居場所作りとして始めたが、現在は夏休み中のお楽しみイベント(科学クラブ、クッキー教室、手芸教室など)として恒例となっている。	定期的開催している子ども科学クラブに加え、クッキー等の手作り教室を開催。	3	39
36	ユマニチュードDVD上映会	令和元年度～	7共催(1と2と3)	5地域	5	1優先的に取り組み	認知症普及啓発のための地域住民向け上映会。特に認知症の家族を介護している介護者向けの内容であるが、地域で認知症の方やその家族に関わる住民にも役立つもので、地域での見守り体制作りのために実施。	西ひかりが丘団地の住民サロン「つどい」の枠内で実施。DVD全三巻のうち、第一巻「入門編」を9月、第二巻「実践編」を11月に上映。	2	26
37	西ひかりが丘地区エンディングノート書き方講座	令和元年度～	2包括	1高齢者	5	1優先的に取り組み	地域の高齢者等の終末に向けた不安感を軽減し、より良い人生を送れるよう旭区版エンディングノートの書き方講座を実施する。	旭区版エンディングノートをを用い記述例をもとに項目ごとの意図を説明し、一部鉛筆で下書きしてもらうことで必要性を認識してもらう。	1	24